

発行 板倉区地域協議会

編集 地域協議会だより編集委員会

上越市板倉区針722-1

(板倉区総合事務所内)

地域活性化の方向性を作成しました

今年度、各地域協議会において、地域の活力向上に向けた議論を進めるにあたり、委員間の認識の共有などを目的に、「地域活性化の方向性」を検討しています。

板倉区地域協議会では、各種団体との意見交換や地域課題の掘り起こしを行い、それらを加味して検討した結果、左記のとおり作成しました。

《板倉区の地域活性化に向けて》

板倉区の豊かな自然や文化、長い歴史をいかして、そこで暮らす人が誇りや愛着をもち、訪れる人が楽しめる地域づくりを目指します。

○構成要素

- ・米や蕎麦などの農作物の美味しさや魅力の発信
- ・豊かな自然環境や歴史文化をいかした企画
- ・美しい景観や里山風景を守る
- ・子どもたちに板倉を愛する心を育てる
- ・冬期間の安心安全な暮らしの推進
- ・「板倉に住みたい」「板倉に住み続けたい」と思えるような、地域づくり



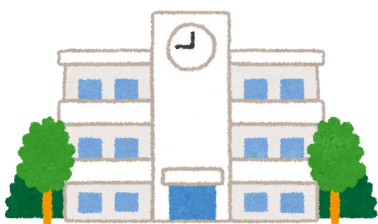
旧筒方小学校の早期の漏水修繕を求める 意見書を提出しました

旧筒方小学校において、今年度の初めに漏水が発覚しました。対応策として、総合事務所において施設内配水用止水栓を設置し、当該施設を利用しないときはその栓を閉めることにより、水道を完全に止めています。

旧筒方小学校は、平成16年3月の閉校以降、特産品の加工や体験交流の場として活用しており、現在は地域の筒方地区連絡協議会が借り受け、会議や「ふきんとまつり」「そばまつり」などのイベントの開催、そば打ち体験や加工施設として活用しています。また、地区の指定避難所や投票所にもなっています。

4月の地域協議会においてもこの案件が話題となり、地域協議会としても懸案事項ではありましたが、その後も住民の皆さんから困っているという声を聞いたため、このほど地域協議会として現状を把握し、対応について協議しました。

その結果、地域活性化の取組を促進し、指定避難所としての役割を果たせるよう、漏水修繕の早期実施を意見書として市へ提出しました。



視察研修を実施しました

10月21日に地域協議会委員の視察研修を実施しました。板倉区地域協議会では、地域活性化の方向性や、自主的審議事項で「板倉区の未来を拓く観光について」を審議しており、今年度の研修は「地域の宝」について学ぶこととしました。

まず、焼山城関連施設「宮嶋館跡」を見学した後、大廣寺仏像2点、仏画2点を見学しました。その後、曾根田子育地蔵、別所の飴地蔵、田井の国分寺天神社及び船着き場、最後にこの度国登録有形文化財に登録された藤田家住宅（いたくら亭）を見学しました。

委員からは、「知らなかった立派なお宝が沢山あり驚いた。」「この宝を広くみんなに伝えることが大事だと思う。」といった感想がありました。

今後の地域協議会での審議の参考となる研修でした。



曾根田―飴地蔵



田井―天神社



藤田家住宅
(いたくら亭)

【地域協議会を傍聴してみませんか】

地域協議会は、どなたでも傍聴していただける会議です。

「地域協議会って何?」、「会議って難しそう…」とお考えの方は、是非一度足をお運びください。

地域の皆さんが少しでも板倉区の現状や課題について考えていただくきっかけづくりとなれば幸いです。



《地域協議会の動き》

◇令和4年度

▼9月29日 第10回地域協議会

▼10月21日 視察研修（板倉区内の地域の宝）を視察）

▼11月11日 第11回地域協議会

▼12月2日 第12回地域協議会

つづろ

板倉区地域協議会では、本稿の「地域活性化の方向性」策定の他、「地域独自の予算」等々の制度もスタートし、これまでとは少し違った角度からのアプローチも求められてきていると感じます。

幸い今年是他区の地域協議会や各地区の皆様、各種団体の方々と意見交換ができ、課題が沢山あることも把握できました。同時に板倉をより良い地域にしたいとの想いは共通であることを強く認識できました。

3年経ってもコロナの声は納まる気配はありません。できる限りの感染予防に努め、地域の皆さんと知恵を出し合い、板倉の活性化に繋がるよう取り組んでまいります。

皆様の御支援、御協力をお願い致します。

（編集委員 吉田 重夫）